

5. 診 療

1) 病院概況

- (1) 本 院（院長：森山寛、副院長：落合和徳、橋本和弘、谷口郁夫、事務部長：今出進章）
- (1) 病床利用状況
平成19年度の病床利用率は稼働床1,048床に対して87.0%（昨年比-0.2）、平均在院日数は、14.0日（昨年比-0.1日）であった。
なお、平成19年11月より稼働床が1,042床から1,048床に変更となった。
- (2) 患者紹介率
平成19年度の紹介率は年間平均で医療法48.8%（昨年比-2.7）、保険法42.8%（昨年比-2.8）であった。
- (3) 初期臨床研修
平成19年度採用者は医科36名（内訳：本学卒24名、他学卒12名）、歯科2名の計38名であった。
- (4) 行政監査・指導・検査
- ① 平成19年度立入検査（平成19年10月23日）
 - ② 医療法第25条第3項による特定機能病院の立入検査（平成19年10月23日）
 - ③ 精神病院等実地指導（平成19年12月10日）
 - ④ 東京社会保険事務局と東京都との共同による社会保険医療担当者の個別指導（平成20年2月14日～15日）
 - ⑤ 原子力安全技術センターによる放射線障害防止法に基づく定期検査・定期確認（大学1号館、平成20年3月6日、7日）
- (5) 当院で2例目の生体肝移植が実施された。（平成19年11月16日）
- (6) 先進医療
外科より「腹腔鏡下肝切除術」について承認申請に要する症例確保申請があり承認された。（平成19年12月17日付）
- (7) 臨床研究、保険適用外診療（平成19年度審査状況）
認可件数：新規申請71件、変更申請（期間延長など）49件
- (8) 診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業
平成19年7月5日、他大学病院での死亡例について当院での解剖が実施された。
- (9) 病院改修（外来改修等）について
- ① システム関連工事
 - ・オーダリングシステム導入に伴うネットワーク工事（平成19年4月末）
 - ・E棟地下2階電算機械室UPS電源増設工事（平成19年6月）
 - ・外来棟カルテ管理システム改修工事（平成19年5月）
 - ・PACS/RIS用ネットワーク工事（平成19年6月）
 - ・院内各部署オーダー系LAN増設工事（平成19年10月）
 - ② 外来整備工事
 - ・内視鏡部改修工事（平成19年5月）
 - ・腫瘍・血液内科・麻酔部外来改修工事（平成19年6月）
 - ・ウイメンズクリニック新設工事（トイレ他改修工事含む）（平成19年7月）
 - ・外来棟2階内科B・C外来改修、仮トレッドミル検査室新設工事（平成19年11月）
 - ・外来棟地下1階心臓外科外来および2階治験管理室、トレッドミル検査・心エコー室、精神神経科外来改修工事（平成20年3月）
 - ③ 血管撮影装置設置に伴う中央棟3階手術部OR-1改修工事（平成19年5月）
 - ④ 外来棟中央カルテ室防犯カメラ設置工事（平成19年5月）
 - ⑤ グリーン・カウンター設置工事（平成19年5月）

- ⑥ 外来棟読影室他整備工事（その2：設備工事）（平成19年6月）
 - ⑦ 中央棟2階読影室改修工事（平成19年7月）
 - ⑧ 外来棟中央階段手摺改修工事（平成19年7月）
 - ⑨ 外来棟地下1階第1リニアック並びに第2リニアック待合室空調新設工事
（平成19年7月）
 - ⑩ 外来棟玄関脇車路整備工事（平成19年10月）
 - ⑪ NICU3床増床に伴う改修工事（平成19年10月）
 - ⑫ E棟地下1階当直室移転に伴う1階会議室改修工事（平成19年11月）
 - ⑬ 中央棟外来者用多段式立体駐車場設備修理整備工事（平成20年2月）
 - ⑭ 総合健診・予防医学センター内器材庫及び内視鏡検査室、婦人科検査室改修工事
（平成20年3月）
 - ⑮ 中央棟CVCF室UPS整備工事（電池交換含む）（平成20年3月）
 - ⑯ E棟地下2階電気室特高中央監視設備用UPS装置整備工事（電池交換含む）
（平成20年3月）
 - ⑰ 中央材料室超音波洗浄機増設・更新に伴う附帯設備工事（平成19年12月～平成20年2月）
 - ⑱ 医療用ガス設備整備工事（平成20年2月）
- (10) 医療安全管理
- ① リスクマネジメント委員会、フロアリスクマネージャー会議、医療安全運営会議等医療安全管理に関わる委員会を定期開催し、医療問題発生防止並びに医療安全推進活動を実践した。（通年）
 - ② 医療安全推進室の副室長を2名体制にし、新たな医療安全管理者を配置した。
（平成19年4月1日）
 - ③ 全ての教職員や委託職員に対し、携帯版リスクマネジメントマニュアルを配布した。
（平成19年4月1日）
 - ④ 医薬品安全使用のための業務手順書を制定した。（平成19年6月25日）
 - ⑤ 医療法改正に伴う医療安全管理指針並びにリスクマネジメント関連規程の改訂と医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者を任命した。（平成19年7月1日）
 - ⑥ 医療問題発生報告書の発生源入力システム「SAFE MASTER」を導入した。
（平成19年9月）
 - ⑦ 医療機器の保守点検・安全使用に関する業務手順書を制定した。（平成19年9月1日）
 - ⑧ 「医療安全推進週間」を実施した。（平成19年11月5日～17日）
 - ・安全で安心な医療を推進するシンボル「みどりのリボン」を全ての教職員、学生、委託職員が着用した。
 - ・4病院合同リスクマネジメントシンポジウム等の教育・研修企画を実施した。
 - ・医療安全推進活動の報告と功労者を表彰した。
 - ・4病院合同災害対策訓練を実施した。
 - ・医療安全院内ラウンドを実施した。
 - ・臨床現場にて患者確認徹底の取り組みとしてスモールグループミーティングを開催した。
 - ⑨ 医療安全の推進と感染対策の更なる強化連携を目的に医療安全管理部を設立し、医療安全推進室に加え感染対策室を組織し、部長、室長、副室長をそれぞれ任命した。
（平成20年1月1日）
 - ⑩ 医療安全院内ラウンドを実施した。
 - ・全外来、病棟、手術部門、中央診療部門を対象にした院内ラウンド（通年）
 - ・附属病院間の相互ラウンド（各病院訪問2回、来訪2回、計12回）
 - ・私立医大病院間の相互ラウンド（訪問2回、来訪1回、計3回）
 - ⑪ 医療安全対策を周知徹底した。

- ・日本医療機能評価機構医療事故情報収集事業「医療安全情報」を周知徹底した。
(通年)

- ・入院予定及び手術予定患者の胸部X線検査の取扱いを徹底(平成19年6月)
- ・弾性ストッキング使用法の誤りによる皮膚障害防止対策(平成19年7月)
- ・チェストドレーンバッグの適正使用の徹底(平成19年7月)
- ・点滴の皮下漏出防止対策の注意喚起(平成19年7月)
- ・転倒・転落発生時の初期対応の徹底(平成19年9月)
- ・鎮静目的で使用する注射剤(ロヒプノール、ドルミカム等)の安全使用を徹底
(平成19年9月)

- ・ルート誤接続予防識別テープ運用の再徹底(平成19年9月)
- ・抗凝固薬・抗血小板薬の術前休薬基準の薬品追加(平成19年11月)
- ・安全な中心静脈カテーテル挿入の徹底(平成19年11月)
- ・手術に関わる安全管理規程の遵守(平成19年12月)
- ・病棟薬剤師による持参薬管理運用を開始(平成20年2月)
- ・薬品・医療材料の使用期限確認を徹底(平成20年3月)
- ・バクスターインヒューザーの適正使用を徹底(平成20年3月)

⑫ 私立医科大学病院医療安全推進連絡会議の事務局業務を担当した。(通年)

⑬ システム工学に基づいた医療安全分析協同研究に参画した。(通年)

(11) 院内感染対策

① 分院との連携確立

- ・4病院合同の感染対策委員会の開催と感染対策担当者を対象とした勉強会を開催した。
- ・本院感染担当者(医師・看護師)による分院への定期的なラウンドを実施した。

② 感染制御チームによるラウンドを実施した。

- ・薬剤耐性菌検出患者に対して毎週実施。
- ・血液培養要請患者に対して毎週実施。
- ・集中治療部門(ICU、NICU、PICU)に対して月2回実施。

③ 教育啓蒙活動の実施

- ・セミナーの開催(計19回)

④ 職業感染対策の強化

- ・小児ウイルス性疾患の対策として40歳以下の在職者に対する抗体価検査(麻疹、風疹)の実施。(対象者約1,200名)

⑤ 問題発生部署への介入

- ・整形外科手術部位感染(SSI)の増加、NICUにおける緑膿菌検出の増加に対して介入を行い、改善を図った。

⑥ 感染対策室の設置

- ・院内感染対策の推進を図るため、感染対策室が設置された。(平成20年1月1日)

(12) エイズ診療中核拠点病院の指定を受けた。(平成19年8月1日)

(13) 保険関係承認・届出関係

① 定例の東京社会保険事務局主催の説明会にて、「届出医師等の変更」及び「変更は無いが届出よりかなりの時間を経過しているもの」について、改めて施設基準を届出するよう説明があり、現在届出しているすべての施設基準について確認を行い、施設基準の届出を行なった。(平成19年7月31日)

② 新生児特定集中治療室管理料(平成19年12月1日)※NICU3床増床に伴い届出

③ 新生児入院医療管理加算(平成19年12月1日)※GCU3床増床に伴い届出

(14) 患者支援・医療連携センター

平成19年6月1日付で常喜達裕診療医長(脳神経外科)を副センター長として任命した。
主な活動内容は下記の通りである。

- ① 退院後フォローアップのための電話訪問を開始した。
 - ② 後方支援医療機関リストを作成した。
 - ③ 近隣医療機関への戸別訪問を実施した。
 - ④ セカンドオピニオンの受付において画像診断・病理検査データの事前確認を開始した。
- (15) 診療体制の整備
- ① スポーツクリニックの外来名称を「スポーツ・ウェルネスクリニック」に変更した。
(平成19年4月1日)
 - ② オーダリングシステムを導入した。(平成19年5月2日)
 - ③ 各種検査の説明を行う窓口としてグリーンカウンター（検査説明窓口）を設置した。
(平成19年5月2日)
 - ④ 血液・腫瘍内科と臨床腫瘍部を統合し「腫瘍・血液内科」を開設した。
(平成19年7月2日)
 - ⑤ 産婦人科外来を血液浄化部跡地に移転し、名称を「ウイメンズクリニック（婦人科）」に変更した。(平成19年7月30日)
 - ⑥ 院内がん登録システムを導入し、院内がん登録を開始した。(平成19年9月1日)
 - ⑦ NICU・GCUをそれぞれ3床増床した（合計NICU9床・GCU18床）。
(平成19年11月1日)
 - ⑧ 心臓外科を移転し、「循環器・心臓外来（循環器内科・心臓外科）」を開設した。
(平成19年11月27日)
 - ⑨ 治験管理室を心臓外科外来跡地に移転し、名称を「臨床試験支援センター」に変更した。
(平成20年2月22日)
- (16) 患者サービス
- ① 待ち時間の有効利用を目的として、外来診察待ち患者用PHSの運用を開始した。
(平成19年12月10日)
 - ② 大学後棟1階にコンビニエンスストア「ローソン」を設置した。(平成20年3月3日)
 - ③ 入院患者向けフロアコンサート
 - 1. 日 時：平成19年7月18日（水）午後3時半～4時半
演 者：東京都交響楽団（5名）
 - 2. 日 時：平成19年12月8日（土）午後4時～5時 演 者：本学合唱部
 - 3. 日 時：平成19年12月19日（水）午後4時～5時 演 者：原田 真二さん（歌手）
 - 4. 日 時：平成19年12月20日（木）午後4時～5時 演 者：久保木イシ子さん（歌手）
 - ④ 患者向け広報誌「すこやかインフォメーション」第11号（平成19年4月）第12号（平成19年7月）第13号（平成19年10月）第14号（平成20年1月）を発刊した。
 - ⑤ 「愛宕山みんなの健康教室」を開催した。※NHK放送博物館と共催
 - 1. 日 時：平成19年6月23日（第10回）参加者83名
 - 2. 日 時：平成19年10月6日（第11回）参加者68名
 - 3. 日 時：平成20年1月26日（第12回）参加者53名
 - 4. 日 時：平成20年3月15日（第13回）参加者56名
- (17) 講演会、シンポジウムの開催について
- ① 4病院合同リスクマネジメントシンポジウム（合計3回開催）
 - 1. 日 時：平成19年7月5日 18:00～19:30 テレビ会議システム
テーマ：『転倒・転落防止に対する取り組み』（柏病院主催）
 - 2. 日 時：平成19年11月5日 18:00～19:40 テレビ会議システム
テーマ：医療安全の教育
講演者：虎の門病院泌尿器科 小松 秀樹部長
 - 3. 日 時：平成20年3月11日 18:00～19:30 テレビ会議システム
テーマ：患者サービスの視点から取り組む医療安全活動について（青戸病院主催）

- ② リスクマネジメント基礎研修会
日 時：第1回平成19年4月23日 第2回5月17日
第3回10月16日 第4回平成20年1月17日 何れも18:00~19:00
テーマ：リスクマネジメント総論、携帯版リスクマネジメントマニュアル説明
- ③ 初期臨床研修医オリエンテーション
日 時：平成19年4月2日 午後2時10分から午後3時45分
- ④ 薬剤・感染セミナー
第1回 日 時：平成19年10月4日 午後6時から午後7時20分
テーマ：『医療法改正について』、『薬剤の血管外漏出』、『食中毒について』
第2回 日 時：平成20年2月19日 午後6時から午後7時30分
テーマ：危ない薬「イノバン」、針刺し事故と感染症の恐れ
- ⑤ 4病院合同慈恵医大褥瘡セミナー
日 時：平成19年11月7日 午後6時から午後7時30分
テーマ：『超音波による褥瘡進達度の診断』等
講 師：田島 文博教授（和歌山県立医科大学リハビリテーション医学）
- ⑥ 医療安全推進活動の報告
日 時：平成19年11月14日 午後6時から午後7時30分
報告内容：鏡視下手術トレーニングコース、慈恵 ICLS・BLS コース、医療安全教育ワー
クショップ
- ⑦ 感染対策セミナー
第1回 日 時：平成19年11月20日 午後6時から午後7時30分
第2回 日 時：平成20年3月24日 午後6時から午後7時30分
- ⑧ リスクマネジメントセミナー
日 時：平成20年2月28日 午後6時から午後8時
テーマ：『個人情報保護法』
- ⑨ 暴力対策セミナー
日 時：平成20年3月5日 午後6時から午後7時30分
- ⑩ 派遣・委託職員リスクマネジメント研修会
第1回 日 時：平成19年12月20日 午前11時30分から午後12時10分
第2回 日 時： " 午後5時10分から午後5時50分
第3回 日 時：平成20年2月27日 午前11時30分から午後12時10分
第4回 日 時： " 午後5時から午後5時40分
- ⑪ 医療安全教育ワークショップ
日 時：平成19年4月15日、8月19日、9月16日、平成19年1月13日
何れも午後1時から午後5時
- ⑫ 医療機器安全使用のための講習会（延べ15回開催）
- (18) 慈恵 ICLS コース，慈恵 BLS コース
- ① 心肺停止患者に対する適切な救急蘇生の手技教育「慈恵 ICLS コース」（年間5回）
日 時：平成19年5月27日（日）8:30~18:00（青戸病院）
日 時：平成19年7月29日（日）8:30~18:00（本院）
日 時：平成19年9月23日（日）8:30~18:00（第三病院）
日 時：平成19年11月25日（日）8:30~18:00（本院）
日 時：平成20年1月27日（日）8:30~18:00（柏病院）
- ② 初期心肺蘇生術の講習会「慈恵 BLS コース」を年間22回開催した。
- (19) 鏡視下手術トレーニングコース
鏡視下手術を行う外科系医師の育成、認定を行う独自の制度である鏡視下手術トレーニングコース認定試験を実施した。（STEP 1計3回，STEP 2計3回）

- (20) 東京消防庁から救急救命士の気管挿管における病院実習の依頼があり、1名の受け入れを行った。(平成19年10月～12月)
- (21) 東京都赤十字血液センターによる献血が実施された。献血者69名(申込者数103名)
(平成20年2月4日(月))
- (22) 慈恵医大晴海トリトンクリニック(所長:阪本要一)
平成19年度の患者数実績は、1日平均外来患者数143.1人(昨年比-3.2人)、うち健診は26.7人(昨年比+2.9人)である。